

(様式2)

社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	長谷川真里 (はせがわまり)	所属	横浜市立大学
研究集会等名称	社会認識研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください) 会員 14名 (うち認定心理士 0名) 非会員 5名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>(1) 法と心理学会第12回大会にてワークショップ実施 2011年9月2日(日)10時～12時、名古屋大学にて、「法教育の現状と可能性：シチズンリテラシーを考える」をタイトルとするワークショップを実施した。企画：長谷川真里(横浜市立大学) 司会：外山紀子(津田塾大学) 話題提供：村松剛(横浜弁護士会)、梅田比奈子(横浜市教育委員会) 指定討論：松村良之(千葉大学)、吉岡昌紀(清泉女子大学)、約30名の参加があり、小、中学校における法教育実践の成果と今後の課題について理議論した。</p> <p>(2) 第1回研究会 2011年8月31日(土)13時～15時 清泉女子大学にて。越中康治先生(宮城教育大学)を講師として、「領域理論を通して考える幼児期の道徳発達と道徳教育」をテーマとすること講演をいただいた。参加者数は13名であった。</p> <p>(3) 第2回研究会 2011年12月10日(土)15時～18時、清泉女子大学にて。藤澤文先生(東京学芸大学)を講師として、「合意形成を目標とする『討議』手続きの教育的役割はあるのか?—青年の規範意識を対象として」をテーマとすること講演をいただいた。参加者数は12名であった。研究会終了後、情報交換会を実施した(飲食代の一部を研究会経費から支出した)。</p> <p>(4) 第3回研究会 2012年3月17日(土)14時～17時、清泉女子大学にて。澤田匡人先生(宇都宮大学)を講師として、「悪平等のコトワリ—妬みと恨みが紡ぐ正義—」をテーマとすること講演をいただいた。参加者数は18名であった。研究会終了後、情報交換会を実施した(飲食代の一部を研究会費から支出した)。</p>		